

100億宣言

木と人の、幸せ関係。

Woody
Happy

桑原木材株式会社



桑原木材株式会社 本社

○本社所在地：愛知県犬山市

○事業概要：国産木材の製造、販売
建設業務

○常時使用する従業員：85名
(2026年6月時点)

○現在の売上高：26億円
(2026年3月期)

○法人番号：7180001080785

○Web

<https://www.kuwabara.co.jp/>

桑原木材株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
桑原 浩二

創業150年とその先へ 「木と人の、幸せ関係。」の実現

桑原木材は、国産材の普及と高付加価値化を通じて、森林資源の価値を山元へ還元し、林業・製材・建築、そしてそこで働く人々がともに豊かになる循環型社会の実現に貢献します。

2037年に迎える創業150年とその先の未来に向けて、木を育てる人、木を活かす人、木と暮らす人。すべての人をつなぐ「木と人の、幸せ関係。」を築きながら、次の100年も必要とされる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2036年の売上高100億円の達成を目指す。
- ・ 国産の桧と杉の価値を最大限に引き出す生産・販売体制を確立。
 - ・ 国内では「構造材+内装材」、海外では「高付加価値内装材」を軸に市場を拡大し、国産桧・杉の価値向上と新たな需要創出により、持続的な事業成長を実現する。

課題

- ・ 加工能力と人材の不足
- ・ 林業従事者の高齢化、担い手不足による原木集材への不安
- ・ 都市建築の木質化に対応する量産体制の構築と性能向上（不燃性・耐久性）
- ・ 海外市場の新規開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 桧・杉の生産力強化と都市建築の木質化需要の取り込み
- ・ 技術開発による国産材の高付加価値化
- ・ 自社製品の販売拡大によるメーカー機能と収益基盤の強化
- ・ 国内外における日本産内装材の市場開拓
- ・ 材料から施工までの一括受注体制の構築

実施体制

- ・ 設備投資とDXによる生産能力・生産性の向上
- ・ 山元との連携強化による原木の安定調達と利益還元の両立
- ・ 産官学連携による技術開発と商品化・量産の推進
- ・ 自社建設部門を活用した材料から施工までの一括受注体制の構築

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題



金山工場では注文材を中心に社寺仏閣用の超大径材も製材



木の自然な風合いを保つ減圧高周波乾燥機



2025年秋に稼働を開始した美濃加茂製材工場では、国産桧の中・大径材を製材



美濃加茂加工センターでは、国産桧・杉を内装材最終製品へ加工

売上高

